

# STUDENT DORMITORY GUIDE

URL <http://www.higashiniigata-tk.nein.ed.jp>



仲間と暮らす、共に学ぶ、成長する寄宿舍



HIGASHINIIGATA SPECIAL EDUCATION SCHOOL DORMITORY

新潟県立東新潟特別支援学校 寄宿舍





# 放課後から始まる 一期一会の青春ストーリー

学校に通うための生活の場所、それが寄宿舍です。しかし、それだけじゃなくそこには寝食を共にする同世代の仲間がいます。一緒に暮らす中で、時に支え合い、励まし合い、学び合う日々は互いの距離感を縮め、友情が芽生え、いつしか強い縁と絆で結ばれるようになります。そして、仲間はやがて兄弟、姉妹、家族のように当たり前存在となり、卒業しても変わらない一生の仲間、人生の財産となります。これは決して大げさで壮大な物語ではありません。寄宿舍で生活する一人ひとりの身に起こる平凡で普通の出来事です。

家庭では味わえない経験と刺激、学校とは違ったつながりと絆が生まれる場所、それが寄宿舍です。あなたも自分だけのオリジナル青春ストーリーと一緒に作ってみませんか？





特色

魅力

ぼくらの「アオハル」は、学校だけじゃ終われない！

「寝泊まり」から生まれる人とのつながりと新たなコミュニティー  
勉強だけが学びじゃない！自分たちだけの寄宿舎をレッツ！エンジョイ！

## GROUP LIFE 心くすぐる集団生活

寄宿舎は小学部から高等部までの幅広い異年齢の子供たちが一緒に生活しています。お風呂では文字通りのまっさ裸トーク、同じ釜の飯を食べ、布団を並べて床につく…。一定のルールの中で楽しみながら人と交わる環境は、関わる力を身につけるチャンスがいっぱい！



## FULFILLMENT OF LEISURE 余暇の充実



余暇の楽しみ方は十人十色。カラオケやテレビゲーム、スポーツ観戦や読書、思い思いの時間をエンジョイするもよし。年齢の垣根を越えて同じ趣味で友達と盛り上がるもよし。余暇の可能性は無限大！友達から貰う刺激が、魅力的で新しい世界への一歩を切り開く！



## MOTIVATION SUPPORT ヤル気生活全力サポート



「本人なりに少しでも自立した生活を過ごせるようになってほしい！」そんな保護者のニーズにも寄宿舎はお応えしています。特に「日常生活のために必要な技術」や、「自分から行動しようと思う気持ち」、「誰かの為に何か協力しようとする協調力」などについては、個々への日常的な指導とは別に、目的や課題に合わせた「特設指導」、「自治行事」などを通して、舎生の「ヤル気」と「生活力」を全力で後押ししています。



Point 寄宿舎では子供たち一人ひとりの気持ちに寄り添った受け入れの姿勢を大切にしています。泊まるのが難しい場合には、宿泊するまでに段階を設けて、少しずつ寄宿舎での生活に慣れることができるよう利用形態に幅を持たせて柔軟な受け入れを行っています。



# SELF-GOVERNING EVENT

自治活動で小社会を体感!



祭りの様子

寄宿舎では、自分たちの生活や行事を各部屋の班長を中心に、みんなの意見を持ち寄って相談しながら決めていくプロセスを大切にしています。仲間と共に作り上げる生活や行事を通して、互いに協力し、役割を意識しながら生活する体験は、周りの一歩先に行く貴重な社会体験になるはず!

## 舎生組織 ORGANIZATION

寄宿舎では、「班」という一つのまとまりを形成して生活しています。班ごとに班長を選出し、寄宿舎生活のルールやイベントに関する検討をします。ルームメイトとのつながり、絆も寄宿舎の大切な特色の一つです。

### 寄宿舎年間行事

4月	歓迎会	12月	クリスマス会
5月	舎生総会	3月	はばたきを祝う会
9月	寮祭		

# LIFE GUIDANCE

あなたも知らない「生活する力」が目覚める!

子供たち一人ひとりの「生活実態」と「ニーズ」に合わせて、食事、入浴、睡眠、洗濯、挨拶、人間関係など将来に必要な「生活技術」を獲得できるようサポートします。先輩への憧れ、同級生との切磋琢磨、後輩への気遣いなど、仲間と過ごす時間がまるごと学びとなって新しい自分と新しい力を呼び覚ます!



清掃当番も一人じゃない! みんなの為に、みんなと共に取り組んでいます!



テスト期間が迫れば、意欲全開! 学習機に向かいます!!



「できることは自分でする!」ヤル気一発! 何事にもチャレンジ!

# SAFE AND SECURE

安心と安全な舎生活を目指して



避難訓練の様子



衛生指導の様子

昨今、様々な災害や感染症のニュースが聞かれています。寄宿舎では、地震や火事、津波や不審者侵入などを想定した避難訓練や感染症予防に関する衛生指導を定期的に取り組んでいます。また、夜間の災害における避難を想定し、地域の方からも訓練に参加していただき応援してもらっています。



# 施設 設備

## 舎生が安心して生活できるユニバーサルな環境

子供たちの個性に応じた「過ごしやすさ」に重きを置いた  
施設設備の工夫が寄宿舎での生活をより豊かにします。

Playroom 多目的ルーム



多目的ルームは、学年の垣根を越えたたくさんの交流が生まれる場所です。

Lunch hall 食堂



明るく広々とした食堂でみんなと食べる食事は、栄養バランス抜群で美味しいこと間違いなしです。

Atrium 中庭



天気の良い暖かな陽気の日には、外でゆっくりとお茶を飲んだり、運動をしたり、花の水やりをしたりと、リラックスした時間を過ごします。



Washing table 洗面台



車いすのままで、洗面、歯磨き、手洗いなどを行うことができます。身支度も大切な社会性の一つとして大切にしています。

Bathroom 浴室



広々とした浴室には全面にマットなどのクッションを敷き、単独でも安全に移動することができます。

### A balanced diet



朝夕の食事は、栄養教諭が発育に必要なバランスの取れた食事と量を考えて提供しています。

Corridor 廊下



横幅の広い廊下は車いす同士が十分にすれ違えるスペースがあり安全な暮らしを支えます。

## ROOM 舎室紹介

舎室は最大で6人が一緒に寝泊まりできるゆとりをもった空間になっており、ルームメイトと余裕をもって生活スペースを共有することができます。また、お互いの生活リズムを意識することにもつながり、他者への気遣いや思いやりを養うきっかけが生まれる場所です。舎室には6人部屋以外に規模の小さい3人部屋もあり、卒業後の生活を想定した「一人暮らし体験」や学習に集中したい時、舎生会の会議など色々な用途に応じて幅広く活用されています。

舎室 (6人部屋)



舎室 (3人部屋)







# More Information

## Support

### 寄宿舎生活サポート

有意義で安心、安全な舎生活を過ごせるように、寄宿舎では、「寄宿舎指導員」という専任スタッフが月曜日から帰省する金曜日まで、夜間の時間帯を含めたすべての生活場面において個人の実態に応じた個別のサポートを行っています。入舎した目的やそれぞれの個性に関わらず、「自分らしい自立」を目指して、気持ちに寄り添いながら舎生のもっている可能生を追求した支援を生活の中でゆっくりと進めていきます。

入舎資格	小学部1年生から高等部3年生
入舎理由	遠距離（送迎概ね1時間以上） 家庭事情・教育目的など
在舎期間	1年間（原則）
費用	舎費 400/月 日用品費 300/月 間食費 140/食数
食事	小学部 345/食数 中・高等部 370/食数

※舎食費・間食費は就学奨励費の対象となります。  
※間食費は月毎、舎費・日用品費は学期毎の引き落としとなります。

※入舎に際しては、希望理由、学年、児童生徒の実態を考慮した上、学校と寄宿舎で総合的に検討・判断した後に決定します。

※入舎希望は年度毎に確認します。

## 新潟県立東新潟特別支援学校 寄宿舎

〒959-8677 新潟県新潟市東区海老ヶ瀬994番地

TEL 025-274-3262(教頭)

TEL 025-274-9318(寄宿舎)

FAX 025-270-8329

MAIL school@higashiniigata-tk.nein.ed.jp

## Daily routine

### 寄宿舎の一日

寄宿舎には日課があり、スケジュールに沿って生活をしています。早寝早起きなど、規則正しい生活リズムは成長期にある子供たちの心と体を作る大切な基盤になります。

	時間
起床	6:30
朝食	7:40
登校	8:45
下校	15:15 (高等部)
間食 入浴	15:20~17:00
夕食	17:30
自習時間	19:00
自由時間	20:00
就寝	21:00~22:00

※下校時間は学部によって異なります。



アクセス

国道7号線(新潟バイパス)一日市IC 下車(5分)

高速道路日本海東北高速自動車道新潟空港IC 下車(10分)

